

果樹せん定講習会に講師を派遣

当所では、府内各地の果樹生産者からの要望に応じ、各種果樹のせん定講習会に職員を派遣しています。

12 月 5 日には京丹後市でカキを、また、12 月 10 日には八幡市でナシを対象に当所職員が講習を行いました。

講習会では、せん定についての基本的な説明と今年の枝の生育などで気がついたポイントを説明した後、せん定を中心とした冬期管理作業の実演を行いました。

参加者から「せん定後の枝の誘引角度はどの程度か」、「切り口への癒合剤塗布は必要か」などたくさんの質問があり、栽培管理への理解を深めていました。

今後も府内各地の依頼に応じて職員を派遣し、普及センターと連携して、果樹生産者の技術向上に努めていきます。



ナシ園でどの位置で枝を切るかを説明・実演



カキ園で花芽の付く位置を説明